

PostgreSQL コミュニティの 過去、現在、未来

日本 PostgreSQL ユーザ会 (JPUG) 北海道支部講演会

共催: 北海道大学情報基盤センター・

日本 PostgreSQL ユーザ会

2004-2-28

日本 PostgreSQL ユーザ会

分科会担当理事 桑村 潤



目次

- Postgres の歴史
- UCB CS DB Research
- Unix, Linux と並べて見る Ingres, Postgres の歴史
- Linux およびオープンソース DB 日本のユーザ団体
- PostgreSQL 開発コミュニティ
- 日本 PostgreSQL ユーザ会 (JPUG)
- JPUG CDROM および、グッズ
- JPUG 組織(理事会)
- JPUG 会員の推移
- JPUG の今後
- PostgreSQL の未来
- まとめ

Postgres の歴史

- UCB INGRES(1973-1980) Ver.8.9
 - RT Ingres – CA Ingres II
- UCB POSTGRES(1985-1994) Ver.4.2
 - IIT ILLUSTRRA, Informix USO, IBM DB2/UDB
- Postgres95(1995-1996) Ver.1.09
 - UCB Mariposa, Cohera
- PostgreSQL(1996-) Ver.6.0-7.4.1(2003/12)
 - SRA PowerGres, Fujitsu PowerGres Plus

GRES ファミリーの系譜

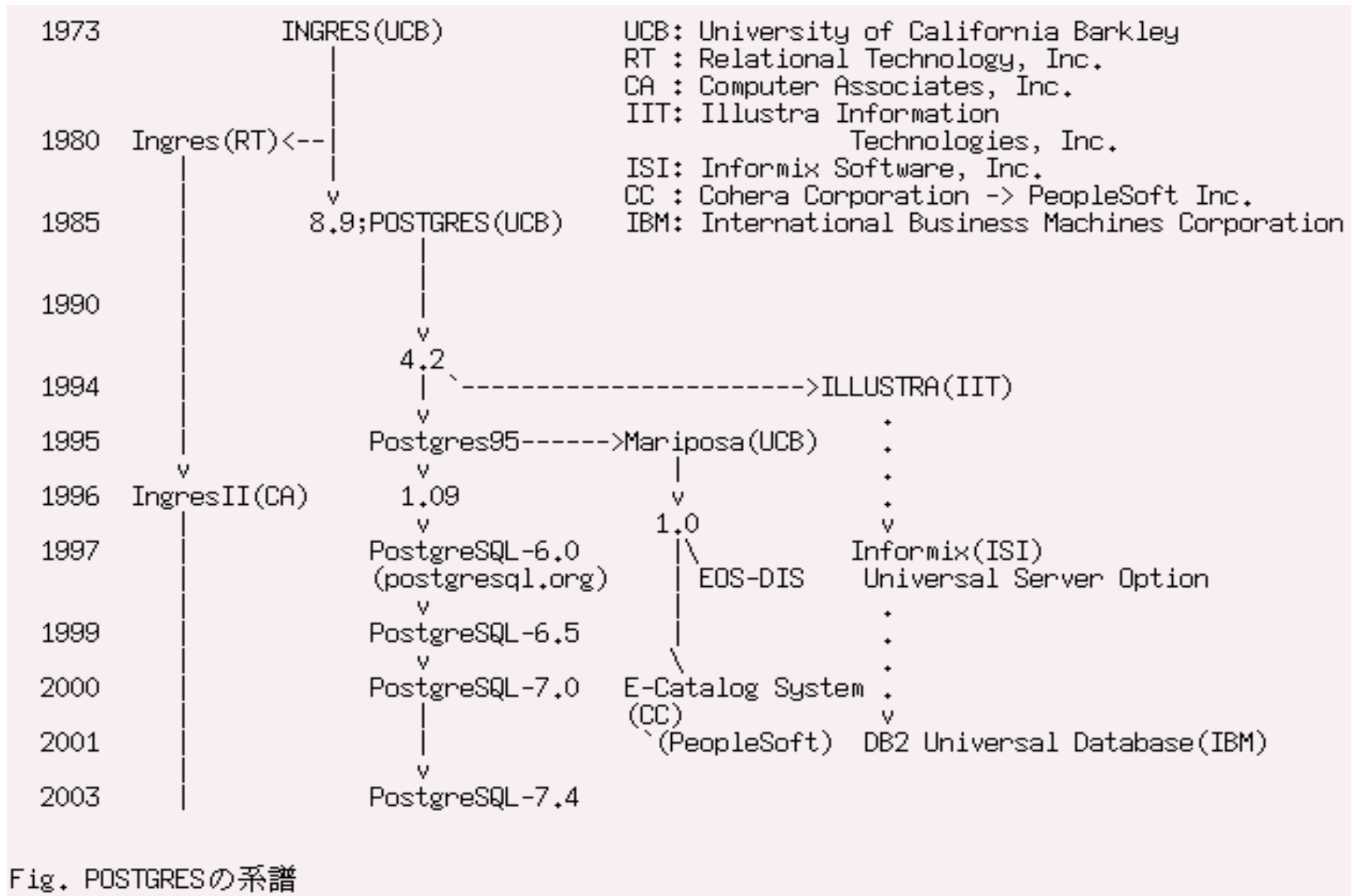


Fig. POSTGRESの系譜

UCB CS DB リサーチ

セコイア 2000 地球科学プロジェクト

<http://s2k-ftp.cs.berkeley.edu:8000/>

- INGRES(Interactive Graphics REtrieval System)
 - リレーショナル データベース管理システム
- POSTGRES
 - オブジェクトリレーショナル データベース管理システム
- MARIPOSA
 - 分散データベース管理システム
- Tioga DataSplash
 - データベース可視化システム
- BigSur

(EOS-DIS:Earth Observing System, Distributed Information System)

Unix, Linux に並べて見る Ingres, Postgres の歴史

- 1970 年代 (コンピュータの普及)
 - Unix 黎明期
 - BSD (Ken Thompson)
 - RDB 黎明期
 - INGRES (Michael Stonebraker)
- 1980 年代 (ワークステーションの普及)
 - BSD, SystemIII
 - GNU
 - INGRES 8.9
 - POSTGRES
- 1990 年代 (インターネットの普及)
 - SVR4, OSF
 - FreeBSD, Linux
 - PostgreSQL 6.5 (1997)
 - Postgres95
- Plagiaware(Plamo Linux) with Apatch+PHP+PostgreSQL6.5 (1997)
- RedHat Database(PostgreSQL7.1) for RedHat Linux 7.1(2001)

RDBMS と UNIX の出会い

ACM SIGMOD Record, Vol. 32, No. 2, June 2003 の
“Michael Stonebraker Speaks Out”

<http://www.acm.org/sigmod/record/issues/0306/D1-DBP-stonebraker-final.pdf>

によると、INGRES の開発プラットフォームに当時は無謀ともいえる UNIX と C を選んだ理由は、バークレイの卒業生であった Ken Thompson が Mike の研究室に現れて尋ねてきたことがあり、Ken の知識とやろうとしていること信用できたからだと述べている。結局、このおかげで INGRES は成功したのだそうだ。

http://en2.wikipedia.org/wiki/Ken_Thompson

Linux およびオープンソース DB 日本のユーザ団体

- 日本 Linux 協会 (1999)
- リナックス ビジネス イニシアチブ (1999)
- リナックス コンソーシアム (1999)
- 日本エンベデッド・リナックス・コンソーシアム (2000)
- オープン・ソース・デベロップメント・ラボ (2001)
- その他沢山の BUG,LUG など
- 日本 PostgreSQL ユーザ会 (1999)
- 日本 MySQL ユーザ会 (2000)
- Firebird 日本ユーザー会 (スタートアップグループ 2003)
2004 年 4 月設立予定

PostgreSQL 開発コミュニティ

- POSTGRES UCB
 - Michael Stonebraker
 - Paul M. Aok (POSTGRES-ML)
- Postgres95 POSTGRES-ML
 - Andrew Yu, Joly Chen
- PostgreSQL postgresql.org
グローバル開発チーム
 - Marc G. Fournier
 - Tom Lane
 - Thomas G. Lockhart
 - Vadim B. Mikheev
 - Bruce Momjian
 - Jan Vieck
- 日本での開発活動
 - 石井達夫 (日本語検索パッチ)
- Postgres95 日本語 ML
 - 石井達夫 (文書和訳プロジェクト)
 - 片岡裕生 (ODBC 日本語パッチ)
- pgsql-jp-ML
 - 石井達夫 (国際化)
 - 井上博史 (ODBC ドライバ)
 - 齊藤 浩 (Win32 版)
- 日本 PostgreSQL ユーザ会
 - 三谷篤 (PGCluster)
 - 永安悟中 (? 相コミット)

日本 PostgreSQL ユーザ会

•「日本ポストgresユーザー会」(JPUG) 設立総会

- 1999年7月23日幕張テクノガーデン「Y'SCafeteria」、記念CDROM配布
- 任意団体(NPO)、jp.postgresql.org ドメイン、理事8名、会員37名
 - <http://linux.ascii24.com/linux/news/today/1999/07/25/print/174336.html>

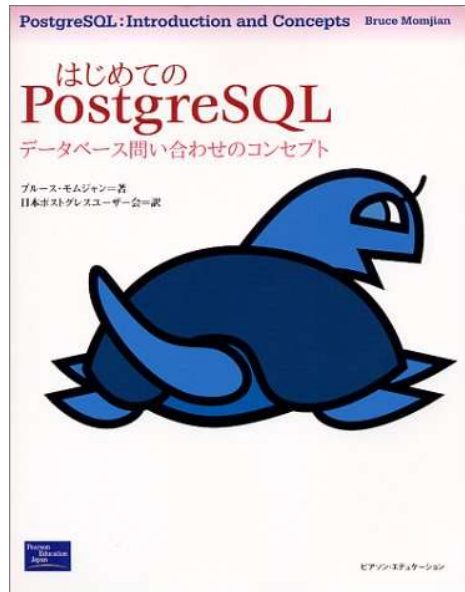
•活動内容

- オープンソースまつり、Linux World ブース出展、モムジャン来日講演
- 事例紹介セミナー、テクニカルコンファレンス、ML(jpug-users,pgsql-jp)
- 記念CDROM・グッズ製作、文書・書籍和訳、新刊本書評
- 分散トランザクション開発、Websiteアプリケーション開発

•名称変更

- ドメイン名 postgresql.jp(2001/11)
- 「日本 PostgreSQL ユーザ会」(2003/06)

JPUG 製品



JPUG グッズ



JPUG 組織(理事会)

- 事務局
- ネットワーク
- 分科会
 - JPUG ウェブサイト管理 (2000)
 - JPUG CDROM 作成(2001)
 - 文書・書籍関連(2002)
 - PostgreSQL Book 翻訳 (2001) を継承
 - 分散トランザクション開発(2002)
 - ネットアプリケーション(2003)
 - JPUG 業務アプリケーション (2001) を継承
 - PostgreSQL のしくみ(2003)
- 渉外
- 広報
- 支部
 - 広島地区支部(2000)
 - 北海道支部(2001)
 - 関西支部(2001)
 - 九州支部(2002)
 - 四国支部(2003)
- 監事

JPEG 会員数の推移

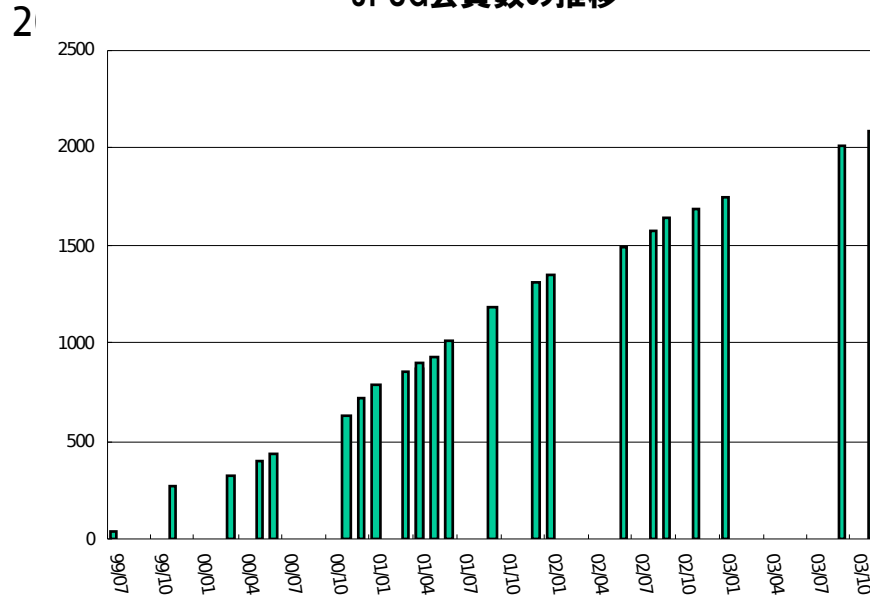
date_part | count

-----+-----

```

1999 | 281 281
2000 | 435 716
2001 | 571 1287
2002 | 421 1708
2003 | 175 2122
    
```

JPEG会員数の推移



会員数

年月日

(web.archive.org より)

99/07/23	37
99/11/17	268
00/03/04	327
00/05/20	397
00/06/17	436
00/11/08	631
00/12/06	717
01/01/31	787
01/03/01	854
01/04/01	870
01/04/30	900
01/05/16	932
01/06/16	978
01/06/29	1012
01/09/27	1185
01/12/01	1307
02/01/28	1346
02/06/03	1490
02/08/02	1578
02/09/28	1639
02/11/25	1689
03/01/28	1740
03/09/20	2009
03/11/14	2084



PostgreSQL

日本 PostgreSQL ユーザ会
Japan PostgreSQL Users Group

JPUG サイト

お知らせ

<http://www.postgresql.jp>

2004年2月8日

現在会員数は 2156人です。

2004年1月22日

NET&COM 2004に出展します

ユーザ会では、2月4日(水)～6日(金)に幕張で開催される[NET&COM 2004](#)の(株)SRAブースに出展いたします。今回の出展は協賛会員の(株)SRA様のご好意により同社様ブース内にコーナーを設けさせていただいたものです。最新のJPUG-CDROM Vo.6 (5周年記念豪華2枚組!)も初めて配布いたします。たくさんの皆様のご来場をお待ちしております。

2004年1月18日

Developers Summit 2004に出展します

ユーザ会では、今月29日(木)、30日(金)に品川で開催される[Developers Summit 2004](#)のコミュニティブースに出展いたします。たくさんの皆様のご来場をお待ちしております。また出展ボランティアも募集しております。ご協力頂ける会員はぜひ柴田(shibata@postgresql.jp)まで御連絡ください。

2003年12月27日

ボランティア募集のお知らせ

ユーザ会では、来年のPostgreSQLカンファレンスのボランティアスタッフを募集しております。おかげさまでこのカンファレンスも毎回規模を大きくして開催できるようになっており、次回も今回を上回る内容で開催できるように準備に着手しています。また、規模が大きくなるにつれ運営スタッフの手も足りなくなっており、会員の皆様にぜひカンファレンスのお手伝いをしていただきたいと思います。仕事の内容には、事前準備、当日の運営、進行管理などいろいろあり、必ずお手伝い頂ける仕事があります。ご協力頂ける会員は、ぜひ永安(snaga@postgresql.jp)まで御連絡ください。皆様のご協力をお待ちしています。

2003年12月24日

pgcluster ML を立ち上げました

三谷さんの開発するPostgreSQLのマルチマスタ同期レプリケーション・システムPGClusterについての意見交換やノウハウの共有を目的としたML(pgcluster)を立ち上げました。

このMLはユーザ会会員でなくても参加いただけます。ML参加の方法は[こちら](#)

NPO 団体としての JPUG

NPO 法案の可決は、日本におけるインターネットやオープンソースソフトウェア (OSS) 運動の高まりにとっても大きな追い風となった。1999 年になって、それまで、草野根的なユーザコミュニティとして活動していたグループが、日本 Linux 協会や日本 PostgreSQL ユーザ会などのように NPO 団体として次々と発足するに至った。

それまで OSS は、国内の企業ではなかなか認められにくく、企業にとっては導入に踏み切れないため、コスト削減のチャンスを逸することが多い状況であった。ソフトウェア製品の開発成果は、導入数の増加という数字でしか実際には目にできないが、野放しのソフトウェアを導入したことを公の組織や企業は認めるわけにもゆかない。このような状況下で、法的に認められた団体によるソフトウェアとその事例の紹介や教育活動は、普及活動にはなくてはならないことであった。

また、OS や DBMS は、オープンソース・ビジネスモデルの中核となる製品としての位置づけもある。ビジネスチャンスを狙う企業にとって、その位置づけゆえに、1つの企業で抱え込むことのできない OSS 開発を間接的に支援するための、バッファとしての役割をになうことも、特に企業会計上必要となる金銭の授受を明確にすることを、NPO 法人となることで可能にした。

JPUG の今後

- 他コミュニティとのコラボレーション
(分散トランザクション開発分科会は OSDL プロジェクトと共に進行中)
- 現実世界での需要の把握
(セミナー、懇親会、合宿などでの意見交換は行われている)
- デベロッパー支援、エデュケーション
(PostgreSQL のしくみ分科会に期待)
ml.postgresql.jp/mailman/listinfo/hackers-jp 開始
- 地域コミュニティとの親睦、普及活動
(四国、広島、九州、大阪、北海道など地方でのセミナー)
- マイグレーションのための情報収集

PostgreSQL の未来

- 商用化バージョン
 - PowerGRES シリーズ、インターフェースを共有可能
- 開発組織のシフト
 - 企業の枠を超える、日本の開発コミュニティ
- 分散・連合データベース系
 - ミドルウェア + α となるようなスキーマの開発
- インストーラ付き各種プラットフォーム版
 - Windows XP 版 (開発中)
 - Mac OS X 版 (JPUG CDROM)

まとめ

- 欧米では M 高 P 低？
 - O/M との住みわけ、前門の O 後門の M、基幹 / Web
 - Linux Journal Editors' Choice Award DB 部門受賞
- POSTGRES コミュニティと不況下日本の特殊事情
 - マイグレーションとニッチ市場
- 現実世界に則した開発が必要
 - ビジネス抜きでは育たないミドルウェア
- 日本語で話せる開発コミュニティ
 - 日本語の開発者と英語の開発チームの仲介必要
 - Hackers-jp, しくみ分科会

メモ